

## 第4回：仕上げ編

# 「書き終えたら速攻提出じゃダメだったのか!？」の巻

―出典明記、校正、書式整形で形式を万全にしてから―

MELIC2階 情報学習室

講師：総合教育センター 仁上幸治（にかみ・こうじ）

## 【1】前回までのポイント

- 第1回:即効入門編 ただの感想文じゃダメだったのか!？の巻(6/23)
- 第2回:執筆準備編 いきなり書き始めちゃダメだったのか!？の巻(7/14)
- 第3回:読解・執筆編 イイとこ取りの丸写しじゃダメだったのか!？の巻(11/24)

レポート作成には10のステップがある。

テーマの選択には失敗しないコツがある。

執筆の前に辞書・辞典・百科事典などで簡単な事前調査をする。

仮アウトラインを書いておけばブレない。

ウェブからコピーで一丁あがりと思っではだめ。

図書だけでなく雑誌論文・新聞記事・視聴覚資料などの関連文献を広く調べる。

文献調査にはデータベースが便利。

オリジナルなデータを集めるにはアンケートとインタビューで。

文献の裏づけ付きの最終アウトラインを作ろう。

文献を読解し、引用箇所を決め、論理的に並べなおす。

## 【2】今日のポイント

自己流書式の一夜漬けでも通ると思っいませんか？

引用のルールを守る

書誌データの書式を守る

レポート書式は指定どおりに

推敲(校正)の時間が必要

締切は絶対守る

## 【3】今日の教材

1)ライブラリービデオシリーズ『情報の達人』全3巻(DVD版) 監修:仁上幸治・野末俊比古, 紀伊國屋書店、2007.「第3巻 レポート・論文を書こう!: 誰にでも書ける10のステップ」

第1講 レポート・論文の作成手順

第9講 出典の表示

## 【4】ビデオ教材内容一覧

**LIBRARY VIDEO SERIES 情報の達人 DVD 全3巻**／総合監修：社団法人日本図書館協会／監修：仁上幸治（早稲田大学）・野末俊比古（青山学院大学）／制作協力：株式会社モンタージュ／製作：株式会社ポルケ／企画・発行：株式会社紀伊屋書店／全3巻セット：特価¥105,000（税込）、各巻価格 ¥36,750（税込）／合計ビデオ 227分、スライド 436枚、テキスト 132ページ 紀伊屋書店『情報の達人』ホームページ (<http://www.kinokuniya.co.jp>)

### ■第1巻 図書館へ行こう！： インターネット時代の情報活用入門

- 第0講 総論 図書館へ行こう！
- 第1講 大学で学ぶということ
- 第2講 情報リテラシーは学習の基盤
- 第3講 問題解決のための情報活用
- 第4講 さまざまなメディアと情報源
- 第5講 情報の整理・分析と加工・発信
- 第6講 図書館のコレクション
- 第7講 図書館で資料・情報を探す
- 第8講 図書館サービスのいろいろ
- 第9講 図書館は世界に広がる窓
- 第10講 「情報の達人」をめざして

### ■第2巻 ゼミ発表をしよう！： テーマ選びからプレゼンテーションまで

- 第0講 総論 ゼミ発表をしよう！
- 第1講 情報リテラシーの意義
- 第2講 情報を探し出す仕組み
- 第3講 データベース検索の手順と手法
- 第4講 データベースを使いこなす

- 第5講 資料の保管と分類
- 第6講 資料の評価と情報の分析
- 第7講 プレゼンテーションの準備
- 第8講 プレゼンテーションに臨む
- 第9講 著作権を守る
- 第10講 セキュリティを高める

### ■第3巻 レポート・論文を書こう！： 誰にでも書ける10のステップ

- 第0講 総論 レポート・論文を書こう！
- 第1講 レポート・論文の作成手順
- 第2講 テーマの選択
- 第3講 事前調査と仮アウトライン
- 第4講 関連文献の調査
- 第5講 データベースの検索
- 第6講 視聴覚・電子メディアの調査
- 第7講 アンケートとインタビュー
- 第8講 文献の読解と執筆
- 第9講 出典の表示
- 第10講 仕上げ

## 【5】今日の内容詳細

### 第1講 レポート・論文の作成手順

レポート・論文作成の10のステップ

- ステップ1 テーマの選択
- ステップ2 事前調査
- ステップ3 仮アウトラインの作成
- ステップ4 関連文献の調査
- ステップ5 文献の入手
- ステップ6 文献の読解と整理
- ステップ7 最終アウトラインの作成
- ステップ8 執筆・校正
- ステップ9 出典の表示
- ステップ10 仕上げ

### 第9講 出典の表示 ステップ9

●スライド2/12

第9講の内容

引用はどのようにすればよいか

- (1) 著作権とは
- (2) 引用の仕方

●スライド3/12

(1) 著作権とは

●スライド4/12

著作権とは

- ・著作物…文章、図表、写真など
- ・著作者…著作物の創作者
- ・著作権…著作物に伴う権利
- ・他人の著作物は無断で使えない

●スライド5/12

許諾が不要な場合

- ・私的使用のための複製
- ・図書館等における複製
- ・教育機関における複製等
- ・営利を目的としない上演等
- ・引用

●スライド6/12

(2) 引用の方

●スライド 7/12

引用の条件

- ・公表された著作物を…公表されていないものは不可
- ・慣例に合致するように…引用する必然性
- ・正当な範囲で…自分の文章が「主」、引用部分が「従」

●スライド 8/12

引用の条件 (つづき)

- ・引用だとわかるように…「 」をつけるなど
- ・出典 (出所) を明示して…書誌事項など

●スライド 9/12

図書の書誌事項 (出典表示)

- ・著 (編) 者名
- ・タイトル (書名)
- ・出版社
- ・出版年 など

●スライド 10/12

雑誌記事 (論文) の書誌事項 (出典表示)

- ・著者名
- ・タイトル (論題)
- ・掲載雑誌名
- ・巻号
- ・出版年
- ・掲載ページ など

●スライド 11/12

ホームページの書誌事項 (出典表示)

- ・作成者・作成機関
- ・タイトル
- ・URL (アドレス)
- ・最終確認年月日 など

●スライド 12/12

第9講のまとめ

引用はルールを守って適切に

第10講 仕上げ ステップ10

●スライド 2/13

第10講の内容

レポート・論文を仕上げる

(1) 仕上げ

(2) レポート・論文作成の10のステップ

(3) さまざまな発表方法

(4) 「情報の達人」

●スライド 3/13

(1) 仕上げ

●スライド 4/13

形式は指定どおりに

- ・用紙サイズ
- ・分量 (字数・枚数)
- ・レイアウト (字数・行数)
- ・必要事項 (タイトル・日付・所属・氏名など)

●スライド 5/13

提出も指定どおりに

- ・提出期日
- ・提出先
- など

(中略)

●スライド 9/13

(3) さまざまな発表方法

●スライド 10/13

研究成果の発表

- ・レポート・論文
- ・プレゼンテーション (口頭発表)
- ・ホームページ
- ・その他

●スライド 11/13

(4) 「情報の達人」

●スライド 12/13

「情報の達人」として

- ・興味・関心や必要性に応じて研究を発展・継続
- ・レポート・論文の作成力 (情報リテラシー) は、幅広く応用可能

●スライド 13/13

第10講のまとめ

情報リテラシーを磨き続ける

## 【6】時間節約のためのPC操作の基本

### (1) ウィンドウズの役に立つ機能

1) 文字を探す: [Ctrl]+[F]

2) 文字列を置き換える: 置換: [検索する文字列]に入力>[置換後の文字列]に入力>[すべて置換]

### (2) 使えるソフト

WORD>校閲>スペルチェックと文章校正

<http://office.microsoft.com/ja-jp/word-help/HP010354279.aspx>

## 【7】使えるサイト

### (1)タイピング

- ・タッチタイピングを目指そう：

<https://sharp-usersnet.jp/pcstudio/disp.asp?cno=5&tbno=0&dno=12>

- ・タイピング無料ゲームでブラインドタッチの練習：

<http://buraindotatti.livedoor.biz/archives/587188.html>

### (2)論文作成

- ・Lycos / ディレクトリ / 資料・情報源 / 論文の書き方:<http://www.csg.is.titech.ac.jp/~chiba/writing/>
- ・小論文の書き方・レポートの書き方 論文の書き方:<http://shouronbun.com/>

## 【8】役立つ文献案内

- 1)伊藤民雄『インターネットで文献探索2010』日本図書館協会、2010.
- 2)アリアドネ編『思考のためのインターネット—厳選サイト800』筑摩書房、1999.08(ちくま新書)¥660
- 3)山内志朗『ぎりぎり合格への論文マニュアル』平凡社、2001.9
- 4)澁谷恵宜『卒論応援団：はじめての「卒業論文」ラクラク基本マニュアル』クラブハウス、2000.7
- 5)小笠原喜康『大学生のためのレポート・論文術』講談社、2002.4(講談社現代新書、1603)
- 6)野口悠紀雄『「超」文章法—伝えたいことをどう書くか』中央公論社、2002.10(中公新書、1662)
- 7)学習技術研究会編著『知へのステップ 改訂版 大学生からのスタディ・スキルズ』くろしお出版、2006(CD-ROM付)
- 8)佐藤望、湯川武、横山千晶、近藤明彦『アカデミック・スキルズ 大学生のための知的技法入門』慶應義塾大学出版会、2006
- 9)小原芳明監修、玉川大学コア・FYE教育センター編『大学生生活ナビ』玉川大学出版部、2006
- 10)中澤努、森貴史、本村康哲編『知のナビゲーター』くろしお出版、2007(DVD付)
- 11)松本茂、河野哲也『「読む・書く・プレゼン・ディベート」の方法』玉川大学出版部、2007
- 12)世界思想社編集部編『大学生 学びのハンドブック』世界思想社、2008
- 14)佐藤智明、矢島彰、谷口裕亮、安保克也編『大学 学びのことはじめ——初年次セミナーワークブック』ナカニシヤ出版、2008
- 15)天野明弘、太田勲、野津隆志編『スタディ・スキル入門』有斐閣、2008
- 16)専修大学出版企画委員会編『改訂版 知のツールボックス 新入生(フレッシュマン)援助集』専修大学出版局、2009
- 17)初年次教育テキスト編集委員会編『フレッシュマンセミナーテキスト——大学新入生のための学び方ワークブック』東京電機大学出版局、2009
- 18)田中共子編『よくわかる学びの技法 第2版』ミネルヴァ書房、2009
- 19)大学導入教育研究会編『よくわかるライフデザイン入門—大学生のための必須学習術—』第2版、古今書院、2011.3、120p.¥1900
- 20)北原保雄編『問題な日本語』大修館書店、2004.

以上■ (2011. 12. 15 作成)